

令和 7 年 6 月定例会

総 務 委 員 会 資 料
(デジタル化推進本部)

令和6年度秋田市デジタル化推進計画【第2.0版】の実績評価について

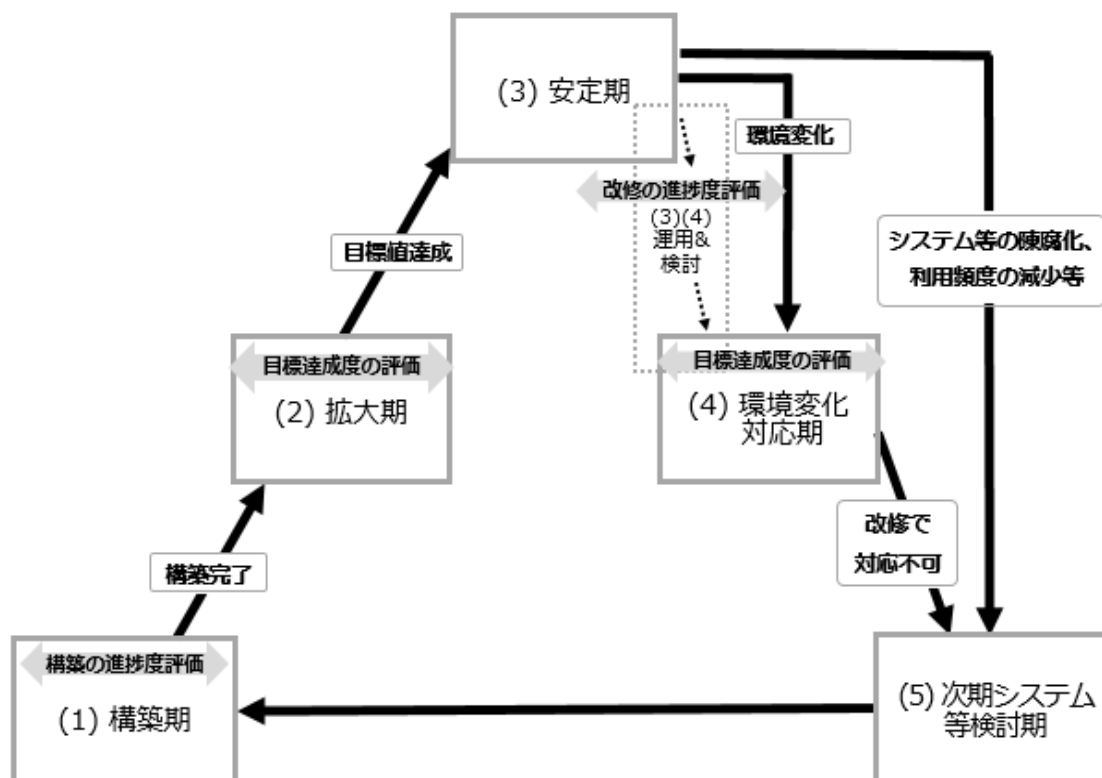
令和6年度に実施した個別施策（管理対象：68施策）の実績について、ライフサイクル段階ごとの評価基準に基づき、評価を行った。

1 実績評価（合計）

評価	施策数	ライフサイクル段階別の内訳数			
		(1)構築期	(2)拡大期	(3)(4)	(4)環境変化対応期
A	18	4	12	1	1
B	43	5	24	12	2
C	4	0	3	0	1
D	2	0	2	0	0
-	1※	0	1	0	0
計	68	9	42	13	4

※当施策については、2(2)を参照。

【参考】個別施策におけるライフサイクル



2 ライフサイクル段階別の内訳

(1) 構築期（段階(1)）

- ・システムや事業等の構想から完成・実施までの期間
- ・構築に向けた取組計画の進捗状況に対し自己評価を実施

評価	施策数	主な個別施策
A	4	・災害ボランティアセンター I C T 導入事業
B	5	・マイナンバーカードを活用した救急搬送傷病者に係る情報取得への取組
C	0	-
D	0	-
計	9	

【評価基準】

- A：システム・事業構築完了
 B：構築中/構築準備中（概ね取組計画に沿って進んでいる）
 C：構築中/構築準備中（取組計画より遅れて進んでいる）
 D：未着手（取組計画に着手していない）

(2) 拡大期（段階(2)）

- ・システムや事業等を実際に運用する段階
- ・評価指標における目標値の達成状況に対し自己評価を実施

評価	施策数	主な個別施策
A	1 2	・デジタル人材の育成（民間向け）
B	2 4	・秋田市公式 L I N E を情報基盤とした、市民と双方向の情報伝達体制の推進
C	3	・マイナンバーカードを利用した各種サービス等の実施 ・スマート農業の推進 ・流量・水圧遠隔監視システムの整備
D	2	・ウォーキングアプリによる健康づくりの推進 ・L I N E を活用した子育て情報の配信
-	1	・図書館における電子書籍の提供（※）
計	4 2	

※年度途中の事業開始により、令和6年度は基準値・目標値の設定が不可のため、令和7年度からの評価開始とする。

【評価基準】

- A：目標値を達成
 B：目標設定時より改善、又は一部達成
 C：目標設定時から横ばい、又は着手
 D：目標設定時より悪化、又は未着手

(3) 安定期から環境変化対応期への過程（段階(3)(4)）

- ・段階(3)「安定期」から(4)「環境変化対応期」への変化の段階
- ・改修に向けた取組計画の進捗状況に対し自己評価を実施

評価	施策数	主な個別施策
A	1	・グループウェア（チャットを含む）、クライアントPCの更新などによる内部事務の効率化
B	1 2	・自治体システムの最適化（自治体情報システムの標準化・共有化）
C	0	－
D	0	－
計	1 3	

【評価基準】

- A：システム・事業改修完了
 B：改修中/改修準備中（概ね取組計画に沿って進んでいる）
 C：改修中/改修準備中（取組計画より遅れて進んでいる）
 D：未着手（取組計画に着手していない）

(4) 環境変化対応期（段階(4)）

- ・環境変化に対応することが困難になったシステムや事業等が、運用を継続しながら小規模な改修による事業改善に取り組む段階
- ・評価指標における目標値の達成状況に対し自己評価を実施

評価	施策数	主な個別施策
A	1	・動画による市民への情報発信
B	2	・次世代型災害情報共有ネットワーク構築事業（ドローン活用を含む）
C	1	・ICT商店街モデル事業の実施
D	0	－
計	4	

【評価基準】

- A：目標値を達成
 B：目標設定時より改善、又は一部達成
 C：目標設定時から横ばい、又は着手
 D：目標設定時より悪化、又は未着手